

# ゆるゆる

## 謹賀新年



令和2年(2020)

## 新年のごあいさつ



理事長  
中野 栄蔵

あけましておめでとうございます。  
会員の皆様方には、お健やかに幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
昨年には「令和」の新しい時代がスタートし、早くも2年目を迎えることとなりましたが、はるか後世の人々に「令和は平和と繁栄の時代の象徴」として強く記憶されるそんな時代であってほしいな、とただ願うばかりです。

昨年6月に新理事長として就任させていただいてから、あっという間に時が過ぎ去ったところですが、幸いにもこの間、当センターの事業運営は全般にわたり極めて順調に推移しました。特に契約金額や会員数は過去最高となっています。これも会員の皆さんをはじめ関係各位の多くのご支援・ご協力の賜物と改めて深く感謝とお礼を申し上げます。

とは申しましても、この先、当センターを取り巻く環境は、会員の高齢化とその就業先の確保、適正就業や安全就業の推進、会員の拡大と就業開拓の推進等々、多くの喫緊の課題が山積しています。これらの課題一つひとつに対し、危機意識を持ってその解消・解決に全力を傾注してまいります。このためには役職員はもちろんのこと、会員を含めセンター一丸となって具体的なかつ積極的な取り組みを進めなければなりません。会員の皆さん、是非とも斬新で建設的な知恵やご意見をお聞かせください。

当センターは誰のものでも無く会員一人ひとりのものです。センターの役割は、様々な環境の会員の皆さんに、それぞれが満足できる働く場を提供することで、楽しみながら生きがいを感じて日々を過ごしていただけることを目的とする組織です。「健康で笑顔あふれるセンター」として内部が充実することによって、ひいては、当センターが市民や顧客の皆様方から、市内唯一の高齢者の就業拠点として、安心で頼りにされる組織になり得るものだと思います。この目標に向かって更なる努力を続けてまいりたいと考えていますので、会員の皆さんの一層のご高配とご指導・ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

本年が皆様方にとりまして希望にあふれた素晴らしい年となりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

## 新年のごあいさつ



寿会 会長  
橋場 茂

あけましておめでとうございます。  
寿会会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は寿会の事業活動にはご支援とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、寿会を取り巻く情勢で非常に厳しい問題点を打破して、組織全体の姿として新しく前進させるべく取り組みをした年であったと思います。

設立以来継承されてまいりました会員の皆様からの互助会運営会費の徴収方法が、令和2年4月1日からは年会費2,000円の定額制に移行することから、役員会において問題点の順位を見極めながら寿会全般の運営について検討してまいりました。幹事役員の改選年でもあり優れた役員を選出し、問題点取り組みの意思統一を図ることで寿会の進む道を決める「組織改革案」を全会員の皆様にご周知させていただき、ご理解いただくこととしてまいりました。7月に検討委員会を立ち上げてからは検討会を継続的に開催いたしました。

今日までの進捗状況については11ページの寿会だよりにおいて報告させていただきます。

取り組む柱といたしまして問題を絞りながら整理する方向で進めています。

会員の皆様のご意見も多々あると思いますが“小異を捨てて大同につく”精神でこの難局を乗り切るためにも、平成から令和に代わった記念すべき年に“寿会組織改革”を我々の手でなしとげ組織の発展を願うものであります。

新年に当たり寿会の抱負と会員皆様方の健康とご多幸を祈念申し上げましてごあいさつとさせていただきます。



監	理 常 副 理	会員の皆様にとって 良い年でありませう お祈り申し上げます	令和二年 迎春
// // // // // // // // // //	務 理 事		
事	理 事 長 長		
事務局職員一同	山崎 杉本 野村 百地 家島 福島 奥家やす 佐藤 正巳 松中 山中 奥村 中子 小林 古谷 森嶋 竹内 堀出 中野 栄蔵		

# 年頭のごあいさつ



名張市長  
亀井 利克

あけましておめでとうございます。  
シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。  
また、旧年中は市政各般にわたり、格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、9月、10月に続けて日本に上陸した台風は、東日本を中心に甚大な被害をもたらしました。名張市では、幸い大きな被害や人的被害はありませんでしたが、被災地支援のため、福島県相馬市へ給水車1台と職員2名を、宮城県丸森町へ保健師1名を派遣しました。大規模災害が相次ぐ中、国民同士、自治体同士の助け合いにより、被災者の命を繋ぐ活動の輪が広がっております。

名張市に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風が襲来して60年が経過しましたが、集中豪雨や台風の多発など、近年の急激な気象の変化を踏まえ、訓練を含めた日頃の備えと防災意識を向上させるとともに、命を守る「防災力」を高め、災害に強いまちづくりに取り組んでいかなければなりません。

国に目を向けますと、5月に令和の時代が幕を開け、10月には、即位礼正殿の儀が挙行され、天皇陛下が即位を内外に宣明されました。日本全国でお祝いムードが広がる中、国民の幸せと世界の平和を願う天皇陛下のお言葉に大変感銘を受けました。心よりお慶び申し上げますとともに、地方自治体といたしましても、市民の繁栄と地域福祉の増進のために一層の努力を尽くし、名張市制65周年の節目に迎えました令和の時代が、輝かしいものになるよう決意を新たに邁進してまいります。

少子高齢化の進展とともに本格的な人口減少社会を迎え、活力のある地域社会を維持するためには、高齢者の皆様が生涯現役として多様な形で社会参加でき、健康で生きがいを感じながら生活できる社会を創り上げていくことが必要です。そういった中、シルバー人材センターの皆様におかれましては、長年培ってきた経験と知識を活かし、地域の担い手となってご活躍いただき、市の様々な業務にご協力を賜っており、市といたしましても大変心強く感じております。今後も少子高齢化と人口減少社会に対応し、「地域共生社会」のさらなる進化発展を目指して、市民の皆様と共に邁進してまいりますので、引き続きのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、名張市シルバー人材センターの今後益々のご発展と、本年が皆様方にとりまして素晴らしい年となりますことを心よりお祈り申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

## 理事会だより

令和元年7月から11月に開催しました理事会の概要をお知らせします。

### 第3回 7月19日(金)

#### 報告事項

- (1) 各種委員会委員について
- (2) 令和元年5月～6月の入退会者について
- (3) 令和元年5月～6月の事業実績について



### 第4回 9月19日(木)

#### 議事

- (1) 特定公益増進法人への寄付依頼について
- (2) 「シルバーの日」の取り組みについて
- (3) 「シルバーいきいきフェスタ2019」の取り組みについて
- (4) 「とれたて! なばり2019」の取り組みについて
- (5) 「シルバー懇談会」の休止及び「会員向けアンケート」の実施について

#### 報告事項

- (1) 令和元年7月～8月の入退会者について
- (2) 令和元年7月～8月の事業実績について

### 第5回 11月21日(木)

#### 議事

- (1) 「会員向けアンケート」の実施について

#### 報告事項

- (1) 令和元年9月～10月の入退会者について
- (2) 令和元年9月～10月の事業実績について
- (3) 特定公益増進法人への寄付依頼結果について
- (4) 「シルバーの日」の実施結果について
- (5) 「シルバーいきいきフェスタ2019」の参加結果について
- (6) 「シルバー福祉・家事援助サービスマン」の取り組みについて
- (7) 職務執行状況について

以上審議されいずれも承認可決されました。

# 事業実績について

## 令和元年度上半期(平成31年4月～令和元年9月まで)事業実績

令和元年度上半期の事業実績については、9月末現在、会員数1,026人、契約件数3,079件、就業延日数56,692人日、契約金額279,045千円と、それぞれ堅調に推移しています。特に適正就業の観点から推進を図っているシルバー派遣については、契約金額が対前年度1.2倍増と順調に推移しています。

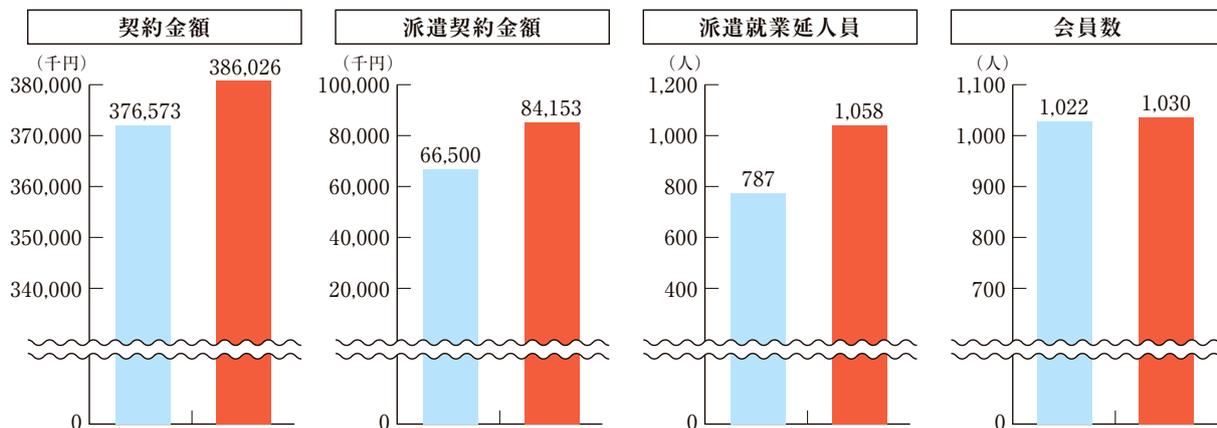
改めて会員の皆さまのご精進ご尽力に感謝いたします。

### 11月末現在

前年度との比較

平成30年11月30日現在

令和元年11月30日現在



## 適正就業調整委員会だより

委員長 野村 伸夫

令和元年度第1回の委員会が10月11日(金)午前10時から開催され、委員長に野村委員、副委員長に両宮委員が選出されました。

シルバー人材センターでの就業形態は請負・委任と派遣に大別されますが、偽装請負状態の解消を国から求められており、違反をすれば補助金の受領が難しくなります。

このため、偽装請負が疑われる就労があった場合には、請負から派遣への切り替えが急務となります。

ところで、当センターの派遣就業は平成27年3月末にはたった1件でしたが、現在65件、約150人が就業されており、契約高は1億円超と、三重県下で5番目の実績をあげています。

このような状況を踏まえ、委員会ではセンター担当者(就業機会創出員)を交じて話し合いました。

- 就労斡旋の際に、紹介する企業と会員とにミスマッチが生じており、その原因は会員側の事情によるものが多いことがわかりました。紹介先企業の就労条件と自分の事情を良く考えて疑問があれば積極的に尋ねて、後でこんな筈ではなかったといったことがないようにいたしましょう。
- センターの従来からの働き方は、請負・委任によるものがほとんどでした。これは労働者性が無いのに対して、派遣の場合は人材センターに雇用されるので、労働者性があり、労働関係法令が適用されます。そのため、労災保険料等の負担や有休取得時対応分への費用負担などで問題が生じ、従来の請負等よりも契約企業の費用負担が膨みます。また、派遣先では社員、アルバイト、派遣会社からの派遣社員や外国人研修生等と混在して会社の指揮命令の下で働くことになる為、常に比較されることになります。会員には加齢による身体の機能低下を自覚して、事故無く安全に就労されるようお願いいたします。

委員会としては、各自がシルバーのモットー「自主・自立、共働・共助」の矜持をもって就労され、請負等から派遣への切替など企業等との折衝に当たっている担当者の努力、契約していただいた企業のご協力に応じて就労をしていただければと存じます。

委員会では今後とも適正就業環境が維持されるよう努めて参る所存です。皆様のご協力を切に願います。



# ありがとうございました

令和元年度特定公益増進法人(名張市シルバー人材センター)へのご寄付企業

各企業を訪問し寄付採納のお願いをしていただいた結果は以下のとおりです。

株式会社赤目山水園	ダイジェット工業株式会社 三重事業所	双葉印刷
株式会社アドバンスコープ	株式会社タカキタ	堀内自動車工業株式会社
伊賀ふるさと農業協同組合	瀧白慢酒造株式会社	株式会社マキシコー名張工場
カネキタ株式会社	株式会社長川商会	有限会社森本自動車
カネキタ株式会社名張第2工場	ニッタ株式会社	安永総合サービス株式会社
株式会社紀和マシナリー	株式会社日本はるさめ	山中工業株式会社
ギフトシティ山城屋	農事組合法人ねぎぼーず	
新興商事株式会社	有限会社深山産業	の皆様です

## 〈特別寄稿〉

名張市老人クラブ連合会 会長 小林 庄蔵



私、日頃、センターの特別理事として運営に参加させていただき、皆さんが自らの自助努力によって、働く機会を通じ、健康と、生きがいを求め、地域社会に貢献する事業に取り組み、大きな実績を上げられていることに感謝いたしています。

私どもの会は、皆さんの中に当会に加入されている方も居られると思いますが、現在13地区、48単位クラブで、会員4,000人が「のぼそう健康長寿・担おう地域づくりを」をテーマに、心豊かな地域づくりをめざし「健康、友愛、奉仕」を基本とした活動に取り組んでいます。

そうしたことから、名張で学ぶがん医療、講演会を、第1回から後援し、会員に参加を呼びかけてきました。今回が10回の節目となることから、広く市民の方々に呼びかけ、大きな会にしたいと、国立がん研究センター名誉総長、垣添忠生先生を講師にお迎えし講演会、先生も交えて、三重大の辻川先生、がんを体験された井口氏による、パネル討論会を開催、私共も後援し、会員に参加を呼びかけ、六百数十名の参加があり盛大に開催する事ができました。

先生の講演は「人はがんとどう向き合うか・がんとはどういう病気か」等をテーマに話をされ、がんは、人の細胞が、がん細胞に変化する病気で、今は死亡率が一番高く、高齢者に多く、世界的に一番多い病気で、二人に一人がなる病気といわれているが、もう十年もすれば誰もがなるごく普通の病気となるはずだから、正しい情報を持って、生活習慣を正しく、希望と生きがいをもっていれば、医学も進歩し、怖がらずに生きられるとのお話でした。

また、パネルディスカッションで、健康な時から自分が病気になったらどう向き合うか、どうしたいのか、を家族と話し合うべきとの提言もあり、2時間余の講演も盛大な拍手の中で終了しました。

講演前の食事会で先生方と一緒にさせていただき、色々な話も聞かせていただき、また、自分の事も聞いていただきました。

私、二年前87歳の時、病院の勧めで検査を受けたところ胃がんが見つかり、胃の摘出手術を受けたこと、日頃の仕事、趣味の活動の事など話をさせていただいたところ、高齢でがんの手術をした後こんなに元気な人は珍しい、私の講演活動で事例紹介に使わせてほしいと、大変お褒めいただきました。

このことは、日々の仕事を持っている事、社会参加をし、社会貢献され、生きがいを持っている事が元気の源だといわれ、少ししほみかけていた気持ちも晴れ、まだまだやれるかなと感じ、これからも頑張っていきたいと思っています。



シンポジウム風景

令和2年「子」年生まれの年男・年女 になられた方をご紹介します。

「子」生まれの方は96名いらっしゃいますが、ご承諾いただいた方のみ掲載しています。(会員番号順)



- ① 2020年の抱負を教えてください。 ② あなたの生きがいは何ですか。 ③ あなたの健康法を教えてください。



三村 幹男

- ①日々、明るく、楽しく、笑顔絶やさず
- ②今、成すべき事に全力で取り組む
- ③老いや、病と友達に!



三宅 久二

- ①無事に過したい何事も
- ②家庭菜園とカラオケ
- ③バランス良く栄養を採る事と軽い運動



青木 正利

- ①マキシンコーでお世話になっていますが出来る限り続けたい
- ②カラオケ
- ③睡眠を十分とる



中野 孝

- ①妻の介護に専念する事
- ③寝る前に350ml(85円)のチューハイを1本呑んで寝る事



和田 四十八

- ①働く者が希望のもてる社会を旨とする
- ②名張市老人クラブ活動、地域での自治会、ボランティア活動
- ③よく寝ること、ゲートボール、グラウンドゴルフを楽しむこと



中野 修一

- ①お客さまに喜んでいただける剪定作業、各々の木に芽吹出来る剪定作業カケ木密集を対処
- ②生涯現役
- ③お客さま、仲間、地域の人達とのコミュニケーションを計り適度な緊張感を保つ



石川 久子

- ①身体、心共に「おだやか」に過せる様に
- ②ボウリングとカラオケかなあ、それと仕事(笑)
- ③ストレスは溜めず熟睡する(難しいけど...)



栗屋野 茂美

- ①「健康維持」
- ②趣味の尺八演奏
- ③適度な運動の実施



「元気体操メンバー」大募集!!



司会進行!!



元気で明るいメンバーです!! 私達と一緒に体操を始めましょう。お待ちしております。



健康げらげら音頭



うめぼしの歌



河内おとこ節

現在、メンバー20名。「健康げらげら音頭」や「うめぼしの歌」「河内おとこ節」他、レパトリーも少しずつ増やしてイベントや施設等を訪問し、元気に楽しく続けております。まずご自身の健康のために気軽にご参加ください。お待ちしております。

**練習日時** 毎月第3金曜日 午後3時~4時30分

**場所** 総合福祉センター「ふれあい」2階展示ホール(シルバー人材センター事務所横)

※変更することもありますので、事務局へお問い合わせ下さい。

# 福祉・家事援助サービス委員会だより

## シルバーいきいきフェスタ 2019

10月30日(水) 三重県総合文化センターにて

中型バスにて会場へ、車中では各自が日頃の話をしながら現地へ向かいました。到着して記念撮影。そして急いでパネル展示や手作り作品の即売会の準備にと大忙しで済ませたあと、会員経験発表「伊賀市シルバー伊賀流・空き家管理」とアトラクション「伊賀市シルバー忍にん体操」「東員町シルバーコーラス、ハンドベル」を見たり聞いたりしました。そして医学博士今井道子氏による「健康で生きがいに満ちたシニアライフを送るために」という講演があり、登山の話やこれからの輝くシニアライフについて元気をもらえる様なお話でした。



作品展示(太った天使)



5名の班長さんの手作り「滝」



「全員集合」



「即売コーナー」

## 手作り教室「正月用の寄せ植え」と元気体操

12月13日(金) 名張園芸福祉ボランティアの会指導

会員拡大及び介護予防の一環として、市内在住の60歳以上の方を対象に「広報なばり」で募集したところ、沢山の参加者がありました。参加者にはチラシとティッシュボックスを配布し会員募集。次に、参加者も一緒に体操をし体はぼかぼかと。最後に寄せ植え、立派な正月用の寄せ植えが出来あがり、「よい年が迎えられる」と満面の笑み。毎年参加されてる方もあり、大盛況の内に終わりました。



はい。ポーズ



ボランティアの方の指導風景



寄せ植えの鉢



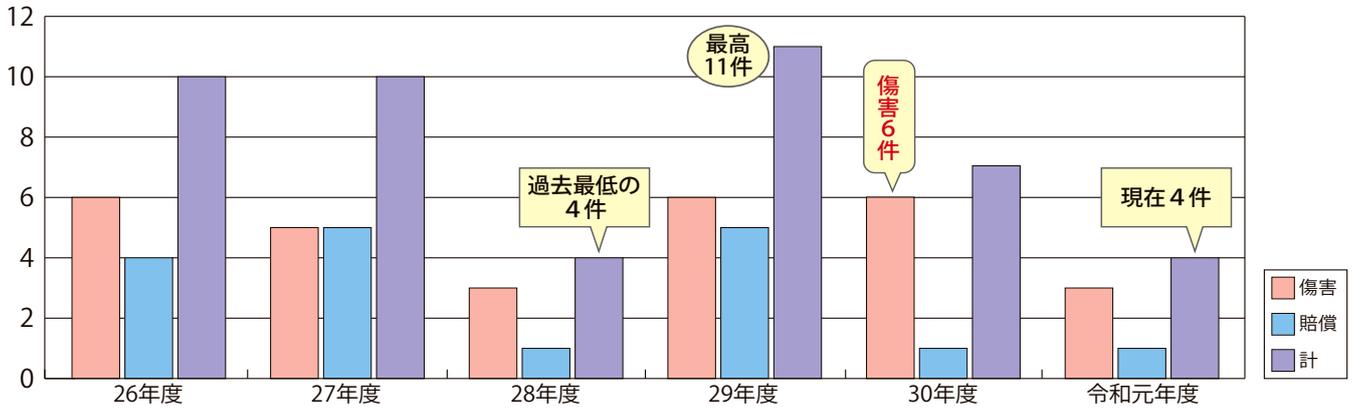
全員で体操

# 安全・適正就業委員会だより (傷害・賠償事故件数・年度別推移表)

## 安全・適正就業委員会 山中委員長の挨拶

令和元年度の剪定・除草のシーズンも残り少なくなりました。特に5月の決起・安全大会でお願いしました『安全唱和シート』の事前徹底『剪定は脚立転倒のヒモの徹底』『除草は飛散防止段ボールの徹底』が実践され大変良好な結果で終われそうです。

残念ながら傷害事故として派遣先での工場内コンベア事故がありました。十分注意をして作業を行ってください。また、昨年に続く交通事故発生に対して、全会員の皆さんが交通ルールを守り、残り3ヵ月間も無事故に挑戦して頂くようお願い致します。



## 令和元年度の事故発生状況

### 傷害事故 3件

No.	性別	年齢	発生日	就業区分		発生場所	傷害内容		
				就業群	途上		傷害程度	傷害部位	事故の状況
1	男	72	5月6日	ゴルフ場		玄関	通院 11日	第2胸椎 圧迫骨折	キャディバックをおろしていた時に腰が痛くなった。レントゲンの結果、骨折していた。
2	女	69	7月22日	企業		伊賀市 予野	通院 6ヵ月 現在通院中	左手指 2本骨折	ベルトコンベアの上を掃除していたところ、急に動き出したため、左手を挟まれ、手の甲裂傷と指の骨折をした。
3	女	71	10月18日	スーパー	バイク	西原 交差点	入院 10日 現在通院中	左手首骨折、 右側下肢切創、 頭部打撲	自宅から原付自転車で行く途中、横道から出てきた乗用車を避けようとしたところ、滑って転倒した。

### 賠償事故 1件

除草作業で通行中の車のガラス割れが6月に発生しましたが、その後無事故6ヵ月継続中。飛散防止対策として『段ボールプロテクター』の完全実施を取り組み中。

## 広めよう交通安全 3S運動で 事故ゼロに



ストップ  
Stop

- ・赤信号は確実にストップ、一時停止場所では自転車もストップ
- ・横断歩道や交差点では歩行者優先
- ・飲酒運転の根絶

スロー  
Slow

- ・子供や高齢者を見たらスローな運転
- ・見通しが悪い交差点では徐行

スマート  
Smart

- ・すべての人に思いやりを持った運転
- ・運転中はスマートフォン等を絶対しないスマートな運転
- ・シートベルトの全席着用の徹底

年末年始を迎えあわただしさに加え、日没時間が早くなり、夕暮れから夜間にかけて、交通事故が多発します。

歩行者や自転車利用者は、明るい服装や反射材を着用し、自動車・二輪車・自転車は早めにライトを点灯し、交通事故に巻き込まれないようにしましょう。

## 令和元年度“シルバーの日”〈奉仕活動〉

毎年、恒例の地域ボランティア活動「シルバーの日」が10月19日(土)に県下一斉で行われました。当センターも各地区に分かれ奉仕活動を行いました。

(基幹) 班名	実施場所	参加者数
名張(基)	名張市総合福祉センター 他	35名
赤目(基)	錦生市民センター 他	40名
桔梗が丘(基)	桔梗が丘市民センター 他	22名
北(基)	さつき台集会所 他	36名
南(基)	つつじが丘全域	26名
剪定	名張市総合福祉センター	14名
黒田作業所	黒田作業所・ごみの収集	17名

合計 190名



みなさん  
ご協力ありがとう  
ございました



参加されたみなさん

## 「とれたて! なばり 2019」

11月9日(土)、10日(日)の二日間、名張市役所前広場において「とれたて! なばり 2019」が開催され、当センターからはシルバー事業の周知啓発を図るため、例年恒例となっている、うどん・フランクフルト・お茶・野菜等農産物と焼き芋の販売を行いました。

さらに、各理事が会場内で当シルバーの会員募集チラシとポケットティッシュの配布など、シルバーの周知活動を行いました。特設ステージでは、両日とも出演者のトップバッターとして、専用の衣装で「河内おとこ節」、「うめぼしの歌」、紅白のリズムパトンを使って元気に体を動かす「健康げらげら音頭」などの元気体操を観客も一緒になって笑顔いっぱい演技披露しました。

両日とも穏やかな天候に恵まれ、例年以上に人出も多く、会員の皆様もたくさん立ち寄っていただき、うどんをはじめ用意した販売品はお昼過ぎには完売し、野菜等の販売についても好評で、瞬く間に売り切れてしまうほど盛況のうちに終わることができました。

本年も非常に有意義な名張市シルバー人材センターの「PRイベント」となりました。

参加準備委員会の皆様、シルバーファーム・元気体操のメンバーの皆様、役員、職員の皆さん、準備から本番、後片付けと本当にお疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。



うどん、フランク美味しいよ〜



大根安いよ〜



若々しく元気はつつつトップバッター

# 寿会（互助会）だより

## 長良川温泉・関方面日帰り旅行 令和元年 10月13日(日)

台風19号が去った、10月13日(日)、当日は1年に1度のシルバー人材センター恒例の日帰り旅行の日。1年ぶりに会う人や久しぶりに見る顔に心がどおり、総勢52名の旅が始まります。

バス2台に分乗し朝日町公園を午前8時に出発。目的地長良川温泉に向け走行、道中東名阪大山田P.Aでトイレ休憩。最初の目的地、内藤記念くすり博物館に立ち寄り、薬草の種類、薬の歴史を学び、健康器具や認知症検査、体力測定の実験などを体験し、楽しみました。

次の昼食会場、長良川温泉「鶴匠の家すぎ山」では会長の挨拶の後、乾杯にて食事が始まり、各テーブルで食事を楽しんだ後、関刃物センターへ出発。ここでは、斧や包丁の精巧さに職人さんの魂が感じられました。次の目的地、川島ハイウェイオアシスで買い物休憩し、それぞれ家族や近所の方へのおみやげを買う姿がありました。

帰路の車中でゲームをしたり、おしゃべりしている間に無事名張に到着。

又来年も再会できる事を祈り解散しました。楽しい1日でした。

北中校区 平井 克彦 記



1号車の皆さん



2号車の皆さん



くすり博物館内展示物



くすり博物館外観

### 令和元年度 給付金・助成金支払い状況

令和元年 11月30日現在

月	健診料助成		入院見舞金		香典	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
4					1	10,000
5			1	10,000		
6					1	5,000
7	17	38,500				
8	16	35,200				
9	37	93,200	1	10,000		
10	42	99,670				
11	34	72,100			2	20,000
合計	146	338,670	2	20,000	4	35,000

項目	件数	人数	金額
クラブ助成金	9	160	270,000
地域班懇親会	1	14	14,000
職域班懇親会	2	21	21,000
シルバーの日	14	190	190,000
長寿祝い		21	210,000
合計	26	406	705,000

## 寿会（互助会）だより

### 寿学校

昨年12月度の授業で第7回が終了しました。美杉クリニック医院長の田島和雄先生の「生活習慣病を予防する知恵」と題して講義が始まりました。「歳をとっても元気に暮らすための知恵やこころと身体の健康を維持するには」では、地域の人と連携して身近な人に相談することの大切さが強調されたことに受講生は興味深く聞き入っていました。授業の中で箏曲大師範の磯輪雅楽之氏による演奏と詩吟が披露され教室は優雅な雰囲気に包まれました。2月は最終8回で「名張で起こる災害に備える」をテーマに授業が行われます。修了式では5回以上の出席者に修了証書が授与されます。



田島和雄先生の講義

### 長寿祝いの会

11月22日（金）午前10時より総合福祉センター「ふれあい」において「長寿祝いの会」を開催しました。会長挨拶に続き来賓祝辞のあと二胡の演奏、オカリナ演奏そして、元気体操が披露されました。二胡の演奏に合わせて参加者全員で数曲を楽しく合唱しました。出演者の皆さん大変ありがとうございました。



二胡の演奏



元気体操



オカリナ演奏

### 寿会組織改革（案）

1. シルバー人材センターの会員は、全員寿会会員（皆会員制）であることを再認識していただく。
2. 会費を一律年会費制に移行する。（現行の配分金1%徴収から一律2,000円の年会費制に移行する）
3. 一律年会費制に移行することによる運営資金縮小に伴う手立て（一律年会費制に移行するため、従来の予算規模が半分以下になる）
  - イ・シルバー人材センターと寿会との共同事業活動に取り組み、運営資金を捻出する。  
寿会でも新規事業開拓を共同事業として模索し、財源の確保に努めます。
  - ロ・寿会幹事役員構成を見直す。  
現行役員は14名で構成され、幹事もボランティア精神でこれまで以上の活動が求められます。会長・副会長・会計は全校区から各1名、幹事は各校区から1名、会計監査は全校区から2名の選出で10名構成の方向ですすすめています。
  - ハ・寿会の年間事業を見直す。（継続事業、見直し事業、廃止事業）  
寿会の本来あるべき姿を見極めて福利厚生面での取り組みを継続していきたい。見直し事業については、一般的に給付金や助成金の一律減額を検討中です。  
廃止事業に基幹班・地域班・職域班の助成金やカレンダーの配布も現段階では廃止を前提で検討中です。

さらに検討をかさねてまいりますので、ご理解、ご協力お願いいたします。

## — 会員の皆様へ —

**令和2年度「会員更新」**をお願いします 各会員には2月初旬に文書を送付させていただきますので、**令和2年3月19日(木)までに事務所**にて更新手続きをお願いします。

送付書類 1. シルバー更新手続き書類 2. 寿会 書類 3. 会員向けアンケート用紙

### 「会員向けアンケート」にご協力ください。

このたびセンターでは、全会員を対象とした「会員向けアンケート」を実施することになりました。会員の就業状況、満足度、要望等を把握するとともに、皆さまの生の声を、今後の事業運営に反映することによって、センターの抱えるさまざまな課題についての検討・改善に役立てていきたいと考えています。

1. 調査期間：令和2年2月～令和2年3月31日(火)
2. 調査方法：アンケート用紙を郵送(会員更新手続き案内文書に同封します。)
3. 回収方法：センター事務局に回収箱を設置(会員更新手続き時に持参してください。)
4. 調査内容：就業状況、就業に関する意向、センターへの意見・提案、互助会について等
5. 調査結果：理事会及び会報誌等において集計結果を公表する予定です。

### 確定申告お忘れなく

令和元年分の確定申告が必要な会員は申告を行ってください。「配分金支払証明書」や「源泉徴収票(シルバー派遣対象会員)」は1月中旬に各会員に事務所より送付いたしますのでご確認ください。

### 「シートベルト着用推進モデル事業所」の指定を受けました。

令和元年9月25日、名張警察署・名張地区交通安全協会より、「シートベルト着用推進モデル事業所」の指定を受けました。

車に乗ったら前席も後席もシートベルトを着用しましょう。



### 「三重県シルバー人材センター連合会の啓発活動」

に参加しました。

令和元年11月15日(金)にイオン名張店で三重県シルバー人材センター連合会とともに啓発物品を配布し普及啓発活動を行いました。



当センターからは理事長はじめ理事の皆さんと職員が参加し、会員募集のチラシとグッズの配布を行いました。平日の午前にかかわらず、多くの来店客があり、用意した啓発物品(300個)は瞬く間に配布することができました。

参加いただいた理事の皆様ありがとうございました。

### シルバーファーム 無人販売所 2号店 Open



シルバーファーム 無人販売所 2号店

### あとかき

市がん・難病相談室と富貴ヶ丘在住の廣野光子さんが主催する「金つなぎの会」が毎年企画する恒例行事が「第10回名張で学ぶがん医療」実行委員会を立ち上げ記念大会として、11月28日(木) ADSホールで開催されました。

当日は国立がん研究センター名誉総長でTVでもよく目にする日本対がん協会の会長である垣添忠生先生の基調講演やパネルディスカッションが実施され、600名余の参加者が熱心に聴きっていました。

当日、会場で市老連の会長で当シルバーの特別理事に就任されている小林庄蔵氏にお会いする事ができましたので「がん」に関して寄稿をお願いしました所、快くお引き受け下さり、文章をお預かりいたしましたので、5ページに掲載させていただきました。誠にありがとうございます。

公益社団法人

名張市シルバー人材センター

〒518-0718 名張市丸之内79番地 TEL0595-63-6800 FAX0595-64-5668

ホームページ <http://www.nabari-silver.or.jp/> Eメール [info@nabari-silver.or.jp](mailto:info@nabari-silver.or.jp)